

(蟹江北中学校に集まった376人の生徒達。個性は一人ひとり違うけれど、思いやり、寄り添うことで一つになれると思います。人と人のつながりを大切によりよい学校にしていきたいと思います。)

衣替えの準備 始動!



衣替えの準備をお願いします

だんだんと日も長くなってきて、夏が近くなってきたという感じですね!しかし、朝はまだまだ冷え込み寒い日が多いので、服装でしっかりと調節し、風邪をひかないよう気をつけてほしいと思います。

◎夏服への移行期間を5月9日(月)～5月27日(金)とします◎

- ・移行期間では、各自の体調に合わせて夏服・冬服を選択できます。
(人に合わせる必要はありません。)
- ・移行期間中の男子の着こなしの例
 - ① 夏服(両ポケット付きの半袖開襟シャツ)の上に冬服を着用する。
 - ② 長袖のカッターシャツで登校から下校まで過ごす。
(名札を忘れないようにしましょう。)
 - ③ 冬服で登校し、校内では長袖のカッターシャツで過ごす。
(名札を付け替えましょう。)
 - ④ 夏服で過ごす。



毎日元気よく登校できるように、調節していきましょう!

朝礼講話

4月18日 河崎先生【部活動について】

自分自身が中学生の時の引退試合の話がされました。「引退の瞬間をどんな気持ちで迎えるのかは自分達がどのように取り組んできたかによって変わる。」という内容のお話をされました。改めて残り4ヶ月の部活への取り組み方を考えさせられました。また、2年前自身が率いたチームの引退試合の話もされました。試合で負けた後に「蟹江北はいいチームだったね。」と他校の先生方に声をかけていただいたという話でした。指導者としてこんなに嬉しい言葉はありません。「強いチームよりもいいチームを作ろう。」心に響きましたね。

4月25日 平野先生【挨拶について】

「挨拶とは心を開くという意味、挨拶とは相手の心に近づくという意味である。つまり、挨拶は自分の心を開き、相手の心に近づいていくということなので、積極的なコミュニケーションの手段である。」というお話をされました。そして最近嬉しかったこととして、顧問をしているバスケット部の生徒が「気持ちのよい挨拶をしている。」と大会で他校の先生に褒めていただいたことを挙げられました。また、「ある会社の入社試験では、会場までに出会った人に自分から挨拶をしているかも採用の材料になる。」というお話もされました。本当の人間性はそういうところから出るものです。厳しいようにも思われますが、よりよい人材を求める会社としては当然のようにも思います。最後に「挨拶は習慣です。日頃から進んで挨拶をし、挨拶の飛び交う蟹北にしていきたいと思います。」というお話で締めくくられました。「挨拶はいつでもどこでも誰とでも。そして人より先に。」自分がお世話になった先生に教えていただいた言葉です。日本一〇〇部の強い学校や日本一学力の高い学校にするのは簡単なことではありません。でも、日本一挨拶の出来る学校であればみなさんの気持ち一つで実現できると思いませんか。